

第3回横須賀市立北下浦コミュニティセンター分館指定管理者選考委員会 議事概要

日時：令和6年（2024年）10月25日（金）

12：30～17：30

場所：北下浦コミュニティセンター分館大会議室

【出席委員】手塚委員、工藤委員、安部委員、村野委員、櫻井委員

【欠席委員】なし

【事務局】久保副館長、橋本副主査、瀧上主査、磯崎主任、小野

【傍聴者】6名

<議事内容>

1 開 会（※非公開）

会議の成立（委員5名中、5名出席のため、会議は成立。）

事務局より本日の議事次第及び進行を説明

2 提案内容（不開示情報）に関する意見交換 （※非公開）

提案内容のうち企業ノウハウなどの不開示情報に関する意見交換を非公開で行う

3 申請団体の採点及び選考団体の決定 （※公開）

事務局から冒頭に、本日の選考委員会の進め方、本日の選考委員会は第2回の公開プレゼンテーションを踏まえての意見交換であること、事前に非公開で不開示情報に関する意見交換を行っていることを傍聴人に説明した。

その後、以下のとおり、各委員から提案内容に関する意見交換が行われ、各委員による個別の採点が行われた後、事務局にて採点結果を集計し、各委員に集計結果に誤りがないことを確認いただいたうえで、委員長から採点結果と選考団体の決定について発表された。

概要は次のとおり。

（1）株式会社キャリエ・レゾ

発言者	発言内容
委 員	（1）法令遵守 個人情報の管理に関してPマーク（プライバシーマーク）を取得するなど、適切な管理が期待できる。
委 員	市の情報公開条例の規定に基づいた対応が期待できる。スタッフに理解テストを実施することによって、職員への意識付けなどもしっかりなされると思う。

委 員	個人情報の保護措置などは様々な面から検討されている。施設に関連する法令と条例などを把握されていることを示していただけるとさらに良かった。
委 員	(2) 施設管理 利用者数によって左右される一面はあるが、IoT を活用した省エネに関する提案は大変評価できる。ただ、それが収支に反映されていないのは少し残念に感じた。
委 員	施設管理に外部監査を導入することや利用者からのフィードバックを受け入れるという点は評価できる。
委 員	(3) 利用者への配慮 苦情に関する対応は非常によく考えられていて大変評価している。どのように公平性を担保するのかを提示してもらえるとさらに良かった。
委 員	(4) リスクへの対応 様々なケースを想定して検討され、主体的に行動されようとする姿勢は素晴らしい。施設管理者としての役割に絞った方が、より現実的なリスク対応となると思う。
委 員	(5) 障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮 障害者雇用の実績も十分あり、時代を見据えた多様な性への対応として当事者及び関係団体と既に連携していて、具体的な対応が示されており、高いレベルでの対応が期待できる。
委 員	聴覚障害者にコミュニケーションボードを活用するというのは、非常にわかりやすく良いと思われる。
委 員	(6) 地域貢献 地元企業ならではの地域貢献策が提示されている。非常に実現度の高い市内団体との連携提案は素晴らしい。
委 員	企業として地元雇用率が高い点も、高く評価できる。
委 員	(7) 人員体制 自社の社員を中心として、施設管理に慣れている地元スタッフによる体制が構築されるので、安定した人員体制が見込まれる。
委 員	人員配置については問題なく、人件費も十分に確保されている。職能と給与のバランスについて更なる工夫があると、より良いのではないと思われる。
委 員	(8) 業務への理解及び対応 会社としての姿勢は素晴らしいが、一体化した施設において、どのように部屋の管理を行うのかを示してもらえると良かった。
委 員	施設の3階は児童、学生の利用が多く、夏休みや放課後など日によっては1人での対応が難しい時間帯もあるので、柔軟な人員配置が必要と思われる。
委 員	(9) 自主事業 得意分野である IT を活用した自主事業は、地域に居住する若年層を取り込むことが非常に期待できる。若年層だけではなく、地域の子どもや高齢者を対象とした事業も検討されており、新たな魅力ある事業の展開が期待できる。
委 員	地元企業らしい提案で、実現の可能性が高いと考えられる。
委 員	(10) 利用者対応 ICT 機器の導入による DX 化により、従業員だけでなく利用者也効率よく手続き等が可能な提案となっている。
委 員	タブレットの利用については、もう少し踏み込んだ提案であるとさらに良かった。
	(11) 新しい居場所づくり

委員	提案は、団体の今までの実績と強みを十分に活かしているように感じた。
委員	自社の強みを生かした IT に関する提案は非常に魅力を感じるが、市が既に実施しているものと重複する提案があった点は少し残念であった。
委員	(12) 安全対策 安全パトロールなど、安全に向けた取り組みを検討されている点は評価できる。
委員	(13) 指定管理料 指定管理料の額は初期投資も含んでいるものと思われ、金額のみで評価すべきではないと考える。
委員	ICT の活用による段階的な人員削減というのは、具体像が見えづらく評価の対象には含められなかった。

(2) 株式会社コンベンション・リンケージ

発言者	発言内容
委員	(1) 法令遵守 関係法令を理解し、適切な施設管理が期待できる。P マークや ISO27001 を取得していて、高いレベルでの個人情報管理が見込まれる。
委員	情報管理が大変しっかりされた企業であることが伝わってきた。
委員	(2) 施設管理 市内他施設を手掛けられ、業績も安定しており、また非常に実績も豊富で、安定した施設管理に非常に期待が持てる。
委員	新しい施設ではないため、修繕費の積算が不足しているような印象を受けた。
委員	(3) 利用者への配慮 高齢者がますます増えていく現状から、コミセン利用者の高齢化が見込まれる中、高齢者が使いやすい仕組みを考えていることは評価できる。
委員	クレーム対応のフロー図が示されている点は評価できる。
委員	(4) リスクへの対応 募集要項に沿った形で、保守点検日や、補修点検の日について提案に明確に記載されており評価できる。日時設定については利用者が少ない日を考慮してほしい。
委員	(5) 障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮 女性活躍推進の取り組みが特に優良であるとの国の認定を受けている企業の姿勢や多様性に配慮した運営に関する提案は大変評価できる。
委員	(6) 地域貢献 これまでの実績からすると、提案が一般的な域を出なかったもので、地域性に配慮した提案があればさらに良かった。
委員	(7) 人員体制 組織体制や責任体制が明確になっている点は非常に評価できる。
委員	月 1 回の保守点検による休館日の設定は、職員の研修受講や休暇取得にもつながるため評価できる。
委員	(8) 業務への理解及び対応 この施設は、複合施設をコミュニティセンターとして一体化したばかりの施設であるため、ホールとしてだけでなく、こどもから高齢者まで多様な利用者がいる視点で提案していただけると良かった。
委員	(9) 自主事業 毎週イベントのあるにぎわいづくりなど、様々な自主事業が提案されており、来場者増が見込まれる。もう少し具体的なイベントの詳細が提案されれば、より良い提案になると感じた。

委 員	(10) 利用者対応 ワンストップサービスという部分が特徴的で、利用者の利便性を考えた提案となっていたことを評価したい。
委 員	この施設は子どもから高齢者まで、多様な世代の方が利用する施設で、施設の特性に合った提案であればさらに良かった。
委 員	(11) 新しい居場所づくり 部屋を指定しての提案は、具体性があるって評価できる。
委 員	部屋ごとに企画された提案の中には、これまでにない視点で今後期待させるようなものも見受けられ、大変評価できる。
委 員	(12) 安全対策 会社のノウハウを生かした安全対策内容となっており、災害時にニーズが高くなると予想される物品の提案など、実績に基づいた提案がなされていて評価できる。
委 員	(13) 指定管理料 費用と収入の想定についてのバランスは評価できる。物価が高騰している中で、費用を減らし収入を増やしていくことは難しいと思うが、対策を検討されていることに期待が持てる。
委 員	収入に対する考え方については、ホールの色合いが少し強いと感じた。

(3) アクティオ株式会社

発言者	発言内容
委 員	(1) 法令遵守 市の施策ならびに関連の法令や条例を理解されていて、個人情報についてもPマークを取得しており、適正な管理が期待できる。
委 員	コンプライアンスに関する教育や内部監査の体制もきちんと取られており、情報の取り扱いが適正に行われることが期待できる。
委 員	(2) 施設管理 簡単な修繕は社内ですべて可能ということで、修繕費の削減が期待できる。当施設は建築後かなりの年数が経っており、点検等を通じたより良い施設管理を期待したい。
委 員	(3) 利用者への配慮 カスタマーハラスメントや不適切な施設利用者への対応について、非常によく対策されている。
委 員	多様な来館者に対応するための工夫がわかりやすく示されていて、評価したい。
委 員	(4) リスクへの対応 リスクを網羅して拾い上げられている点は素晴らしい。項目を羅列するだけでなく、もう少し具体的だとさらに良かった。
委 員	(5) 障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮 障害者の長期雇用に対し非常に積極的で、高い評価を得ていて素晴らしい。
委 員	女性活躍や、子育てと仕事の両立しやすい職場づくりに関する国の認定を受けていることだけでなく、取り組み実績についても評価したい。
委 員	(6) 地域貢献 現職員の優先雇用はとても良いが、企業等との連携として、地元の企業とのネットワークをさらに強めていただけるとより良い提案になったと思う。
	(7) 人員体制

委 員	女性活躍推進法に基づく認定制度の「えるぼし」や、子育てサポート企業として厚生労働大臣の認定を受けた「くるみん」も取得しており、働く側からの視点でも、企業努力をされている。
委 員	窓口の運営で、人員の配置の提案は非常に斬新だし、気がついていなかった現状の問題点にも気づけたが、実現にあたっては調整しなければいけないところもある。
委 員	(8) 業務への理解及び対応 窓口の一元化は今よりわかりやすくなるが、現在の利用者目線での再確認が必要と思う。
委 員	3階は子どもの利用が非常に多いので、特に見守りのサポートを手厚くする必要はある。安全面における人の目は大切だと思うので、より良いサービスのための協議が必要と感じる。
委 員	(9) 自主事業 居場所作りとして様々な事業講座が計画され、また市が実施するであろう講座との住み分けも考慮されるとのことなので、一層の市民の参加交流への機会創出が期待できる。
委 員	新しい居場所づくりの提案に比べると、型通りで、もう一工夫あると良かった。
委 員	(10) 利用者対応 多様な世代の利用を考慮して、市外の高齢者施設や児童館の施設管理者等を講師に招いての研修が予定されているのは、利用者対応における質の向上に寄与するものと考える。
委 員	(11) 新しい居場所づくり 学びの場の創出というテーマがあり、地域素材をいろいろ活用して様々なイベントが提案されていて、非常に魅力あふれる内容となっている。多種多様な提案があるので、具体的なイベントスケジュールまで提案書の中に記載されていれば、さらに良い提案になるのではないと思う。
委 員	数多くのアイデアが散りばめられていて、交流機会の創出も素晴らしい。
委 員	(12) 安全対策 緊急時の体制が、しっかり構築されている。また、必要十分な保険を備えられていて、発注側としては大変安心できる。
委 員	(13) 指定管理料 収益の一部を市民サービスへ還元する提案は、積極的な社会貢献として非常に高く評価する。
委 員	指定管理料に見合ったサービスや管理を提供いただけるものと考えており期待している。

(4) 株式会社セイウン

発言者	発言内容
委 員	(1) 法令遵守 条例や関係法令を十分に理解されていて、しっかりとした管理が期待できる。
委 員	ISO27001 の取得など、個人情報に関しても、かなり高いレベルでの情報管理が見込まれる。
委 員	スタッフの教育や管理体制がしっかり構築されているほか、セキュリティマネジメントに関する国際規格認証を受けているので、適正な管理、そして運用がなされるものと感じる。
	(2) 施設管理

委 員	地域を分析考慮した上で、施設の運営方針が策定されている点は、大変評価できる。
委 員	ハード面の管理ということをしっかり全体的に提案してくれていて安心感がある。専門性を発揮してくれることを期待している。
委 員	(3) 利用者への配慮 地域運営協議会の参加を自ら要望して、地域の声を聞こうとする積極的な姿勢は大変評価できる。
委 員	(4) リスクへの対応 リスクの洗い出しと評価を行った上で、マニュアル整備や訓練を予定していることから、事故防止対応が的確に行われるであろうと思われる。
委 員	事故の訓練等を通じて地域との関わりを増やしていく提案は他団体にない提案で評価できる。
委 員	(5) 障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮 障害者の方の法定雇用率は実績として上回っていて、かつ女性活躍推進に関する国の認定を受けているということで、企業としての姿勢が素晴らしい。
委 員	(6) 地域貢献 北下浦という地域がどういう地域であって何が必要なのかというところをきちんと分析をされた上で、提案をされているという印象がある。
委 員	単に市内発注の数値目標だけではなくて、市内研究機関等との連携や、また環境活動など、幅広い提案がなされていて、大変評価できる。
委 員	(7) 人員体制 スタッフの方の負担にならない適正な運用を前提として、長年の管理のノウハウを活かした柔軟な人員体制が提案されている。
委 員	マルチスタッフの導入は他の施設での実績があると聞いており問題ないと考えているが、繁忙時期、特に夏休み時期など、柔軟な対応をお願いしたい。
委 員	(8) 業務への理解及び対応 利用者目線のフロアマップが提案されている点は評価できる。
委 員	マルチスタッフの運用においては、施設のスタッフに過度の負担とならないよう配慮をお願いしたい。
委 員	(9) 自主事業 子供から高齢者まで幅広い世代のための自主事業が様々企画されており、多くの来館者が期待できる。
委 員	フロアごとにコンセプトを設け、事業が企画されている点は有益だと思う。
委 員	(10) 利用者対応 フロアごとにコンセプトを設けたり、利用者層ごとに配慮の取り組みが考えられている点は評価できる。
委 員	障害者、高齢者や子どもへの対応は評価できる。
委 員	(11) 新しい居場所づくり コンサートやワークショップなど様々なサービス展開により、多様な人との交流が期待できる。
委 員	貸出備品の充実や利用者満足度の目標値の設定などが提案されており、今後を期待している。
委 員	(12) 安全対策 24時間対応のダイヤルを設定するなど、素早い体制がとられていて適切な安全対策が見込まれる。
委 員	コミュニティセンターは、風水害の避難所にも指定をされていて、行政センターとの連携が大切だと認識されていることを評価している。

委 員	(13) 指定管理料 環境への配慮や、自社のメリットを非常に活かした経費削減策など、実現可能と判断している。
委 員	会社の業務を活かし費用の削減が期待できるという提案と理解しており、評価している。

(5) 採点及び採点結果の集計

各委員が採点を行い、事務局が各委員から採点表を回収し、集計作業を行った。作業後に採点結果集計表を配付し、採点結果に誤りがないことを確認した。

(6) 採点結果の発表及び選考団体の決定

事務局が採点結果集計表をモニターに表示して発表した。各申請団体それぞれの合計得点は、株式会社キャリエ・レゾが 735 点、株式会社コンベンションリンケージが 695 点、アクティオ株式会社が 730 点、株式会社セイウンが 795 点であった。順位 1 位の株式会社セイウンの得点は選考の最低基準である 660 点に達していることから、株式会社セイウンを選考団体と決定した。

5 閉 会